

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行費		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和49年度～		担当課室	審査管理課化学物質安全対策室		室長 長谷部 和久		
会計区分	一般会計		施策名	(IV-4-4) 国民生活を取り巻く化学物質による人の健康被害を防止する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>○化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律に基づき、人の健康を損なう恐れのある化学物質を規制。 ○ベンゼンなどの462の特定化学物質を扱う化学、機械、薬品などの製造業を中心とする事業所を対象に、化学物質の排出量の届出を義務づける特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)に基づき、所管事業所データを受入、開示請求に対応するための総合データシステムの運用。 ○内分泌かく乱化学物質、ナノマテリアルなどの新素材について、国際整合性を踏まえつつ、文献調査、毒性試験、人の健康への影響評価等を行い、総合的な化学物質の安全対策を推進。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>1. 新規化学物質等の審査、既存化学物質毒性試験の実施、電子申請システム及び3省(厚生労働省・経済産業省・環境省) 共管情報基盤システムの管理。 2. PRTR法に基づき化学物質の排出量を所管する事業所のデータ受入及びシステム管理。 3. OECD試験ガイドラインに基づく内分泌かく乱化学物質実証試験の実施。我が国の規制との整合性に関して海外の規制当局との化学物質に対する規制のあり方、リスク管理方策及び毒性試験評価基準等の国際協調。新素材のナノマテリアルについての国内使用実態等調査。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算			△ 108			
		繰越し等						
		計	577	414	453	460	411	
	執行額	516	383	367				
	執行率 (%)	89%	93%	81%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (毎年度)
	化学物質の安全性点検の実施	成果実績	物質数	26	8	10	10	
		達成度	%	260%	80%	100%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	既存化学物質の安全性情報の公開 ※22年度においては、搭載されている物質の情報量を拡充した。	活動実績 (当初見込み)	物質数	271	277	277	-	
						(277)	(290)	
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1.4	1.4	執行実績を踏まえた単価の見直しによる削減				
	職員旅費	4.8	4.8					
	委員等旅費	3.2	3.2					
	庁費	0.0	0.0					
	医薬品審査等業務庁費	41.2	41.0					
	社会保障関係情報化業務庁費	6.0	6.0					
	家庭用品等試験検査費	380.3	331.9					
	医薬品等試験調査委託費	22.7	22.7					
計	460	411						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	(独)製品評価技術基盤機構(以下「NITE」)との随意契約は、厚労、環境、経産の3省共管法である「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」に基づく届出について、電子政府構築計画において窓口一元化を図ることとされたことから、NITEで行っているところであり競争は許されないものであるため。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>○不用解消のために執った措置 競争入札により予定額を下回った事業について単価の見直しを行い削減した。 安定的に試験(調達)が実施できるよう、明許繰越予算として予算措置した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行費について、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>・競争入札により予定額を下回った事業について単価の見直しを行い削減した。 ・安定的に試験(調達)が実施できるよう、明許繰越予算として予算措置した。 (反映額: ▲49百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
367百万円

【支出委任】

A. 国立医薬品食品衛生研究所
93百万円
(化学物質安全対策)

【一般競争入札】

B. (株)ホソリサーチセンター 13百万円 外11機関
計54百万円
(化学物質の安全対策に関する調査・研究)

C. 事務費 35百万円

(備品、消耗品、光熱水料、賃金)

【随意契約】

D. (独)製品評価技術基盤機構
23百万円
(化学物質情報基盤システム運営費)

【一般競争入札】

E. (株)日本バイオリサーチセンター 31百万円 外18機関
計230百万円
(化学物質の安全対策に関する調査)

F. 事務費 16百万円

(旅費、諸謝金、賃金、消耗品)

【少額随契】(株)太陽美術 計1.7百万円
調査会資料印刷5件

【少額随契】NECキャピタルソリューションズ(株) 0.7百万円
化審法審査用ノートPC借上

【少額随契】(株)日経スタッフ 0.2百万円
少量新規化学物質製造申出書受付審査業務

【少額随契】(株)イメージ 0.3百万円
少量新規化学物質製造申出書審査資料作成業務

【少額随契】(独)NITE 0.5百万円
化審法公示名称付与業務

【少額随契】(独)NITE 0.4百万円
PRTR対象化学物質届出内容電子化等業務

【少額随契】(株)システム情報センター 0.6百万円
PRTR法に基づく集計結果電子的情報提供業務

【少額随契】(株)システム情報センター 0.6百万円
PRTR法政令改正に基づくシステム改修業務

【少額随契】(株)富士通九州システムズ 1百万円
構造活性相関システム肝毒性予測モジュール改良

【少額随契】CTCラボラトリーシステムズ(株) 0.6百万円
総合化学物質DBにおける物質重複確認作業

【少額随契】住商情報システム(株) 0.5百万円
JECDBメンテナンス作業

【少額随契】デジタルインフォメーションテクノロジー(株) 1百万円
OECD資料翻訳 内分泌かく乱HPへの掲載

【少額随契】東京都ビジネスサービス(株) 0.9百万円
内分泌かく乱化学物質検索システム新規データ追加作業

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.国立医薬品食品衛生研究所			E.(株)日本バイオリサーチセンター 外18機関		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	(株)ホゾリサーチセンター 外12機関 化学物質の安全対策に関する調査・	54	役務費	化学物質の安全対策に関する調査	230
事務費	備品、消耗品、光熱水料、賃金	35			
計		89	計		230
B.(株)ホゾリサーチセンター 外11機関			F.事務費		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	化学物質の安全対策に関する調査・研究	54	賃金	事務補助員	10
			旅費	職員旅費	4
			通信運搬	後納郵便	2
計		54	計		16
C.事務費					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	事務・研究補助、人材派遣	12			
光熱水料	電気料、上下水道料、ガス	11			
消耗品	研究消耗品	8			
備品	研究機器	4			
役務費	ホームページ掲載作業外	4			
計		39	計		0
D.(独)製品評価技術基盤機構					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	システム運用管理	7			
借料損料	機器借料	6			
人件費	職員人件費、人材派遣	5			
通信運搬費	回線使用料	1			
管理費	一般管理費	3			
消費税		1			
計		23	計		0

支出先上位10者リスト

A.国立医薬品食品衛生研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立医薬品食品衛生研究所	化学物質安全対策	93	—	—

B.ボゾリサーチセンター 外11機関

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ボゾリサーチセンター	内分泌かく乱化学物質スクリーニング試験(子宮肥大試験) 一式	13	4	63.40%
2	(株)DIMS医科学研究所	フラレンの経口投与毒性試験業務 一式	12	5	63.30%
3	(株)化合物安全性研究所	多層型カーボンナノチューブの経口投与毒性試験業務 一式	5	7	52.70%
4	(株)ボゾリサーチセンター	単層型カーボンナノチューブの経口投与毒性試験業務 一式	5	7	51.90%
5	一般財団法人化学物質評価研究機構	内分泌かく乱化学物質スクリーニング試験(ハーシュバーガー試験) 一式	4	5	51.20%
6	一般財団法人化学物質評価研究機構	難分解性・高蓄積物質に関する毒性等調査～(CAS No. 90-02-8) 一式	3	2	53.90%
7	三菱化学メディエンス(株)	難分解性・高蓄積物質に関する毒性等調査～(CAS No. 110-02-1) 一式	3	2	34.70%
8	一般財団法人化学物質評価研究機構	難分解性・高蓄積物質に関する毒性等調査～(CAS No. 98-08-8) 一式	2	2	58.90%
9	(株)DIMS医科学研究所	内分泌かく乱化学物質スクリーニング試験(ハーシュバーガー試験) 一式(継続)	2	随意契約	—
10	(株)DIMS医科学研究所	ウサギを用いたフラレンの皮膚刺激性試験 一式	1	随意契約	—

C.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力	電気使用量	9	—	—
2	賃金	事務・研究補助員(個々の金額不明のため一括計上)	8	—	—
3	WDB(株)	人材派遣	4	—	—
4	柴田科学(株)	研究機器(動物暴露用ディスポーザブル吸水チャンバー 3式)	2	1	80.30%
5	東京都水道局長	水道使用料	2	—	—
6	大陽日酸(株)	研究消耗品(液化窒素)	2	—	—
7	東京ガス(株)	ガス使用料	1	—	—
8	(株)鈴木商館	窒素ガス 外	1	—	—
9	岩井化学薬品(株)	研究消耗品(6%RETARDATION GEL 1.0MM 10W～ 1点 外)	1	—	—
10	ユサコ(株)	研究消耗品(外国雑誌 Analyst～ 外)	1	—	—

D.(独)製品評価技術基盤機構

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)富士通九州システムズ	3省共同化学物質データベースシステムJ-CHECK開発費	5	2	50%
2	(株)富士通九州システムズ	3省共同化学物質データベースシステム公開版サーバ使用料(NITEサーバ一部利用)	3	—	—
3	NECキャピタルソリューションズ(株)	ハードウェア借料(継続)	3	随意契約	—
4	職員A～C	人件費(主任)※個人毎の支出額不明のため一括計上	3	—	—
5	(株)富士通九州システムズ	3省共同化学物質データベースシステム公開システム運用管理費	1	1	100%
6	KDDI(株)	回線使用料	1	—	—
7	派遣職員A	賃金	1	—	—
8	派遣職員B	賃金	1	—	—
9	派遣職員C	賃金	1	—	—
10	派遣職員D	賃金	1	—	—

E.日本バイオリサーチセンター 外18機関

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本バイオリサーチセンター(株)	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(メチルシクロヘキサン他2物質)	31	3	75.91%
2	日本バイオリサーチセンター(株)	研既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(2,2-[1,2-エタンジイルビス(オキシメチレン)]ビス(オキシラン))他2物質)	31	3	76.81%
3	(財)食品薬品安全センター	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(p-エチルフェノール他2物質)	21	不落随契	96.19%
4	(財)畜産生物科学安全研究所	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(1,3-ジシアノベンゼン[別名:イソフタロニトリル]他2物質)	17	4	79.03%
5	(株)ボゾリサーチセンター	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(1,4-ビス(イソプロピルアミノ)アントラキノン)	14	1	95.46%
6	(株)ボゾリサーチセンター	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(チオフェノール)	13	1	99.73%
7	(株)ボゾリサーチセンター	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(4-クロロベンゾイルクロリド)	12	1	99.55%
8	(株)ボゾリサーチセンター	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(2-アミノエタンスルホン酸)	12	1	99.73%
9	中央労働災害防止協会	既存化学物質安全性点検に係る毒性調査業務(2,4-ジメチルベンゼンスルホン酸)	12	2	83.72%
10	みずほ情報総研(株)	化学物質リスク評価対策調査事業(化学物質の有害性情報の選定基準と記載方法に関する調査)	10	2	82.92%

F.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事務補佐員A	賃金給与	3	-	-
2	事務補佐員B	賃金給与	3	-	-
3	事務補佐員C	賃金給与	3	-	-
4	郵便事業(株)	後納郵便料	2	-	-
5	職員A	外国旅費	1	-	-
6	職員B	外国旅費	1	-	-
7	職員C	外国旅費	1	-	-
8	職員D	外国旅費	1	-	-
9	職員F	外国旅費	1	-	-
10	丸善(株)	図書	1	-	-